

『コープながの』第27回通常総代会 開催報告

6月13日(木)、レセプションハウス ザ・ブライツガーデン(松本市)において第27回通常総代会を開催しました。通常総代会は組合員の代表である総代が参加し、コープながのの年度方針などの重要事項を決める最高議決機関会議です。

当日は総代392名中362名(書面出席と代理出席含む)で、第1号議案、第2号議案とも賛成多数で可決・承認されました。



開会にあたり挨拶する
太田理事長



会場内の様子

1 第27回 通常総代会を開催

コープながのでは通常総代会に向けて、昨年11月に「秋のブロック別総代会議」を、今年5月には「春のブロック別総代会議」を県内各地で開催し、事前の話し合いをすすめてきました。また、2月には書面にてご意見をいただきました。これらの中で出されたご意見をもとに、通常総代会で2つの議案を映像で提案しました。主な内容は次の通りです。



議長を務めた、井口さん(左)・安藤さん(右)

第1号議案 2018年度のまとめ、 決算書及び 剰余金処分案承認の件

2018年度も多くの組合員にご利用いただき、組合員31万1,796人、総事業高400億5,715万円、経常剰余金16億2,309万円となりました。剰余金は、法定準備金や出資配当金のほか、事業用施設積立金などに積み立てます。出資配当金は、出資配当率0・4%です。2018年度は、暮らしに役立つさまざまな活動にも取り組みました。



展示物を見る参加者

第2号議案 2019年度の活動方針 及び予算決定の件

2019年度の重点方針は
① 組合員に選ばれる事業と経営基盤の強化に取り組み、コープのファンを増やします。
② 持続可能な社会を目指し、多様な取り組みを広げコープのファンを増やします。
③ 未来を担う活力ある、人と組織づくりをすすめる、コープのファンを増やします。
の3つで、総事業高402億8千万円、経常剰余金10億円をめざします。

2 私の想い・願い 伝えたい

総代・組合員の皆さまから、ご意見やコープに対する思いなどのメッセージが寄せられました。その中で当日4名の方から会場で発言をしていただきました。



総代証を掲げて意思表示をする
総代の皆さん

また、新入協職員を代表して2名の職員から報告があり、研修や仕事を通して感じたことなど、様々な思いや願いが発信されました。

発言された皆さん



発言趣旨
くらしサポート活動まごころにかかわって感じたこと



発言趣旨
お気に入りの商品について、高齢化世帯が気軽に頼めるシステムの充実に希望



発言趣旨
コープで築いた、さまざまな人と人とのつながり



発言趣旨
デリの配達やコープ会が社会とのつながりを保ち、子育て中の心の支えになったこと



3 専務理事による まとめ

丸山専務理事から、「生産労働人口の減少による人手不足が深刻な状況の中で、より利用しやすい仕組みやコープ商品の強化、それによる事業成長をめざします。また、組合員のくらしに貢献し続けるコープであるために、コープのファン作りとともに、コープ大好き職員をたくさん育てることに力をいれていきたい。強く、しなやかな運営をすすめていくため、組合員皆さまのご協力をお願いします。」と、まとめがありました。



まとめを行う丸山専務理事

4 第27回通常総代会 議案採決結果

議案	反対	保留	賛成	結果
第1号議案 2018年度のまとめ、決算書及び剰余金処分案承認の件	0	10	多数	可決
第2号議案 2019年度の活動方針及び予算決定の件	2	11	多数	可決

※議長2名、欠席28名を除く総代362名による採決

組合員の意見を反映した 信州産ブルーベリーを 使ったソフトケーキに ついて

総代会議事終了後、「北川製菓のご紹介と今後のお取り組みについて」と題して、株式会社北川製菓の営業部・斉藤勝文氏と、開発部・大野嘉子氏より講演をしていただきました。